



林 声

2013

5月号



平成24年6月、真庭市立勝山中学校体育館が完成しました。床材には一般的に使用される事の多いカバ桜（北海道産）を利用していますが、梁桁などの構造材部分にはスギの大断面集成材を、土台や内装壁板にはヒノキを利用するなど、地域で生産された材をふんだんに利用しています。

【施設概要】床面積1,597m² 木材使用量約130m³ 1階RC造 2階木造

目次

就任のごあいさつ	2～3
平成25年度森林・林業主要事業について	4～6
森林研究所だより	7～9
全国林業女性学習のつどいに参加して	10
お知らせ、技能講習会	11
林産物市況、イベント情報	12
事務局からのお知らせ	14



岡山県マスコット
「うらっち」と「ももっち」

就任のごあいさつ



農林水産部参与
(林政課長)
森 信久

若葉が薫る季節となりました。会員の皆様方にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度の人事異動により、農林水産部参与に就任いたしました。誌上をお借りし一言ごあいさつを申し上げます。

平成25年度は、国の緊急経済対策等により、治山・林道等公共事業や森林整備加速化・林業再生事業において、多くの追加事業が計画されるなど、森林・林業施策の一層の推進が期待されております。こうした中、本県では、農林水産行政の指針となる「21おかやま農林水産プラン」を改訂し、優れた農林水産物の生産体制の強化など、儲かる農林水産業の実現を目指した魅力ある施策づくりを行うこととしております。

林業の発展を図るためには、年々充実する森林資源を活用して、収

益性を高め、植えて育てるという林業のサイクルが回る仕組みづくりが必要です。

このためには、森林施業の集約化による生産規模の拡大、高性能林業機械の導入促進、作業道等の路網整備などを行い、林業生産の各段階において専門的な知識・技術を備えた人材を育成します。

また、木材産業との一体的な振興が重要であり、木材加工流通施設の整備を支援するとともに、住宅や公共建築物等への県産材の利活用促進対策や、新たな販路拡大対策を積極的に推進します。

特に今年度は、「おかやま森づくり県民税」の課税期間が満了するため、県民の皆様方のご意見をお伺いしながら、事業効果の検証や制度の見直しの検討が予定されております。森林の持つ公益的機能の一層の発揮を図るためにも、県民税事業の必要性をしっかりと説明してまいりたいと考えております。

今後とも、本県の林業・木材産業のために努力する所存でございますので、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



治山課長
池田 稔

新緑の候を迎え、会員の皆様方にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により治山課長を拝命いたしました。誌上をお借りし一言ごあいさつを申し上げます。

森林整備や治山施設の設置などを通じて、県民の皆様の安全・安心を確保しつつ、大切な財産である森林を守り育て、本県林業の発展に力を尽くす所存でございます。さて、新政権におけるデフレ脱却に向けた大型経済対策により、造林補助、治山、林道などの林野庁関係公共事業を中心に、前年度予算を大幅に上回る事業を実施することとしております。事業効果の早期発現に努め、地域振興に繋がってまいりたいと考えております。

特に、間伐については、平成20年度から推進してきた第7期の間伐

サンケイの松くい虫防除薬剤

季節的期間（空中散布・地上散布）が可能な

スミバイン® 乳剤・MC

噴霧器・松枯れ防止用散布機

モリエート®SC・MC

ナブダレ予防用薬剤注入剤

ウッドキング® SP

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー®40

伐倒木用薬剤

パインサイド®S油剤D

樹幹注入剤

グリーンガード®ファミリー

お問い合わせは最寄りの県農産・森林組合へ



サンケイ化学株式会社

大阪市淀川区西中島4丁目5番1号 電話(06)2605 5871

計画「地球温暖化防止等間伐推進5ヶ年計画」が終了し、今年度から新たに「おかやまの森づくり間伐推進5ヶ年計画」をスタートさせたところでは、前期対策では、計画量3万杉に対し約3万5千杉と、目標を大きく上回る成果を上げることができました。事業推進に御協力いただいた関係各位に心より感謝申し上げます。

新たな計画では、5年間で2万7千杉の間伐を予定しておりますので、まずは初年度5千4百杉の目標達成に向けて御協力をよろしくお願いいたします。

また、これら公共事業の推進と併せて、森林の多面的機能を十分に発揮できるよう、適正な保安林の管理や、秩序ある林地の開発指導、山火事予防対策、優良苗木の生産などにも努めてまいります。

これらの施策は、森林所有者の皆様をはじめ関係機関との緊密な連携が不可欠であります。

今後とも御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。



森林研究所長
狩谷 忍

緑の鮮やかな季節となりました。会員の皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。この度の人事異動により森林研究所長に就任いたしました。誌上をお借りし一言ごあいさつを申し上げます。

岡山県農林水産総合センター森林研究所は、本年度開設60年目の節目の年を迎えることになりました。昭和27年に岡山県林業試験場としてスタートし、当初は戦後の拡大造林推進のための苗木生産から始まり、時代の変化とともに松くい虫対策やバイオマス利用などの新たな分野への取り組みをすすめました。平成22年には岡山県木材加工技術センターと統合され、その名称も森林研究所に変更し、本県の林業木材産業の発展と森林施策の推進に寄与するための長期的な視野に展望に立ち試験研究に取り組んでいます。

こうした中、試験研究課題としての必要性を十分に検討した上で、①列状間伐後の下層植生に関する研究②生理活性物質を用いたマツタケの人工培養方法の研究③スイングヤードを用いた作業システムの研究及び実証試験④林地残材等の木質バイオマス燃料としての品質性能の分析⑤健康・環境の配慮したスギ・ヒノキ調色内装材の開発、の新規5課題と、昨年からの継続6課題について取り組むこととしております。

また、各普及指導区を通じた相談への対応や、研究発表会、森林学習講座の開催、高性能林業機械等の研修など、林業技術普及指導の拠点としての役割も担っております。

今後とも皆様のお役に立てる研究所を目指して努力する所存でありますので、一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。



— 安全・人と自然・調和 —

造林木を野生動物の食害から守る

- 〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤
 - 〔樹皮食い防止に〕パークガード
 - 〔タズ専用除草剤〕サイトロン・サイトロンフレノック・ケイヒンエース
 - 〔樹幹注入剤〕マッケンジー注入剤
 - 〔幼合樹保護カバー〕くわんたい
 - 〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット
- (お問い合わせ申し込みは嵯森連・森林組合へ)

販売元：日植アグリ株式会社

TEL：086-292-5525

大同商事物大阪営業所

TEL：06-6231-2819

◇平成25年度森林・林業主要事業について◇

平成25年度の森林・林業主要事業をご紹介します。

岡山県では、「21おかやま森林・林業ビジョン」のもと、循環資源である木材や木質バイオマスの利用促進、二酸化炭素の吸収源となる森林を確保するための間伐の推進など、森林・林業を取り巻く諸課題に的確に対処するため、次の主要事業に取り組んでまいります。

平成25年度の当初予算額は、一般会計9,618百万円（対前年比128%）です。

1 主要事業の概要

●おかやまの木で家づくり推進事業

【担当課：林政課林業木材班】



木材需要の大半を占める住宅建築において、木造住宅の普及を促進し、品質の安定した県産乾燥材の積極的な利用を推進するため、県産乾燥材を一定量以上使用した住宅を新築・改修する方への助成を行います。

1 住宅の新築

(1) 助成額 1件当たり 20万円

(2) 主な採択条件

- ① 県内に自ら居住するための新築一戸建て木造の個人住宅（建売住宅も含む）
- ② 主要構造部材に8m³以上の県産乾燥材を使用し、その使用量が木材使用量全体の50%以上を占める住宅
- ③ 住宅の規模は、延床面積80m²以上のもの
- ④ 建築基準法に基づく確認済証交付日又は建築工事届受理日が平成25年4月1日以降の住宅
- ⑤ 主要構造部材の施工が完了し、平成26年3月31日までに現地確認が可能なもの
- ⑥ 補助の対象となる部材が、国の他の補助事業の対象となる場合は、本事業と国の他の補助事業の対象部材を区別すること 等

2 住宅の改修

(1) 助成額 1件当たり 県産乾燥材使用量に応じて6～20万円

(2) 主な採択条件

- ① 県内で改修される既存の住宅
- ② 主要構造部材及び内外装材等に5m³以上の県産乾燥材を使用し、その使用量が木材使用量全体の50%以上を占める住宅
- ③ 主要構造部材及び内外装材等の納材が、補助金交付予定者決定通知書の交付日以降であること
- ④ 主要構造部材及び内外装材等の施工が完了し、平成26年3月31日までに現地確認が可能なもの
- ⑤ 補助の対象となる部材が、国の他の補助事業の対象となる場合は、本事業と国の他の補助事業の対象部材を区別すること

●公共建築物等木材利用促進事業

【担当課：林政課林業木材班】



平成22年10月に施行された公共建築物等木材利用促進法に基づいて、公共建築物における木造化や内装等の木質化等を促進するため、市町村施設を始め、民間の学校や老人ホーム等法律に定められた公共建築物について県産材を活用して木造化を検討する場合に、実施設計に先立つ計画概要図書の作成経費を補助します。

〔県産材公共建物利用促進支援事業〕

- 1 事業主体 市町村、医療・福祉法人等公共建築物を整備する者
- 2 補助率 定額（1計画当たり上限400千円）
- 3 実施計画 10計画
- 4 補助対象 木造化のイメージを表現した計画概要図書の作成
外観パース、内観イメージ図、標準仕様図書、県産木材製品の導入計画書、
木質バイオマスを燃料とする暖房器具やボイラーの導入計画書等

● 県産ヒノキ販路拡大等推進事業

【担当課：林政課林業木材班】



県産材の需要を拡大し、適正な森林整備を図るため、消費者が求める品質・性能に優れた製材品の安定供給を図り、県内外の需要を喚起するとともに、新たな販路の開拓や用途開発を推進します。

〔 県産ヒノキ販路拡大推進事業 〕

- 1 事業主体 (社)岡山県木材組合連合会
- 2 事業種目
 - ・ 県産材新販路等開拓実証事業
 - ・ 県産ヒノキ新用途(梁・桁等集成材)開発実証事業
 - ・ 県産材性能表示促進事業
 - ・ 県産材サポーター養成等事業

● 林業担い手対策事業

【担当課：林政課普及指導班】



林業労働力の育成・確保を図るため、安全装備などの導入支援や、安全衛生の確保、林業就業者の福祉向上対策を進めます。

また、林業事業者が行う職場内研修への助成や、県・市町村の森林利用施設を活用した技術習得の機会を提供して新規就業者を育てます。

〔 ニューフォレスター育成支援事業 〕

- 1 事業主体 森林組合等の認定事業者
- 2 事業内容 林業事業者の行う職場内研修への支援(補助率：研修生1人につき月2万円以内)

〔 ニューフォレスター創造事業 〕

- 1 事業主体 市町村等
- 2 事業内容 県及び市町村管理の森林利用施設の整備を、新規就業者が技術習得できる研修の場として提供(補助率：市町村施設 1/2以内、県施設 10/10以内)

〔 林業労働安全作業器具等導入事業 〕

- 1 事業主体 森林組合等の認定事業者
- 2 事業内容 安全作業を確保するための装備等の導入支援(補助率：1/2以内)

● 自然力を活かした森林再生事業

【担当課：林政課森林保全班】



荒廃した里山林の森林整備や松くい虫被害木の除去等を行い、自然力を活かした森林の早期再生を図るとともに、道路沿線など倒木の危険性がある松くい虫被害木の伐倒・整理を推進します。

〔 荒廃した里山林の再生 〕

- 1 事業主体 市町村、森林組合
- 2 事業内容 不用木や竹林の伐倒・整理、上層木の伐りすかし等(補助率：定額)

〔 被害松林危険箇所解消 〕

- 1 事業主体 市町村
- 2 事業内容 道路沿線等の倒木の危険性がある松くい虫被害木の伐倒・整理(補助率：1/2以内)

〔 自然力を活かした森林再生 〕

- 1 事業主体 (1)市町村、(2)森林組合
- 2 事業内容 (1)当年度被害木等の伐倒・整理、薬剤処理(補助率：1/2以内)
(2)過年度被害木及び不用木等の伐倒・整理(定額)

〔 ナラ枯れ被害の拡大防止(広葉樹利用促進) 〕

- 1 事業主体 森林組合、木材生産業者等
- 2 事業内容 ナラ枯れ被害の拡大を防止するために伐採された、しいたけ原木の運搬(定額)

●造林事業

【担当課：治山課造林班】



森林・林業の再生と森林の持つ多面的機能を持続的に発揮させるため、施業の集約化を進め、作業道整備と間伐を促進するとともに、伐期の長期化、針広混交林への誘導等、多様な森林整備を推進します。

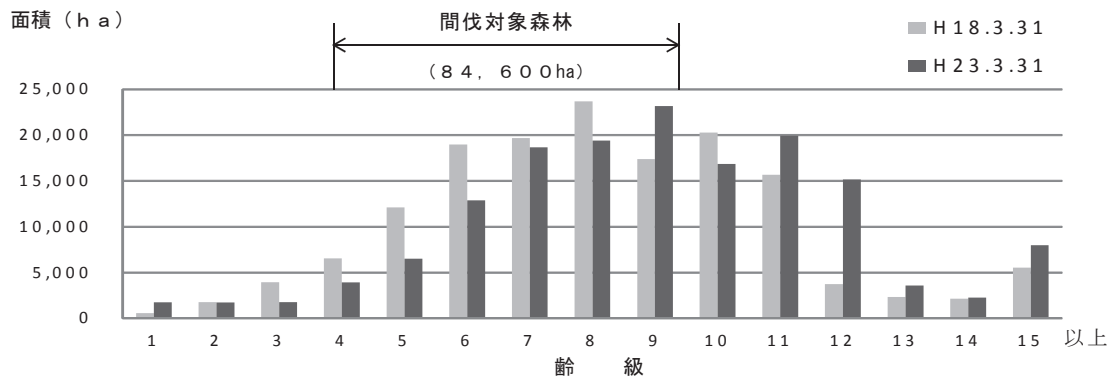
特に、間伐については、第8期の間伐計画となる「おこやまの森づくり間伐推進5カ年計画」に基づき、平成25年度から5年間で27千ヘクタールの間伐を次の事業を活用して緊急かつ計画的に推進します。

- ①造林事業【国庫】
- ②森林整備加速化・林業再生事業【基金】
- ③森林保全再生事業【おこやま森づくり県民税】（森林機能強化事業、搬出促進事業、CO2吸収源対策緊急間伐事業）

〔間伐対象森林の現状〕

民有林の人工林面積は176千haで、このうち4～9歳級（16～45年生）の間伐対象森林（スギ・ヒノキ人工林）は約85ha（48％）となっています。

スギ・ヒノキ人工林の年齢配置



●治山事業

【担当課：治山課治山班】



山地災害から県土を保全し、森林の公益的機能の維持・向上や、良好な生活環境の保全・形成を図るため、治山施設の設置による防災対策や荒廃森林の整備を計画的に実施します。

事業名	平成25年度計画
治山事業（国庫補助分）	47箇所
森林維持管理事業	13箇所

●林道事業

【担当課：治山課林道班】



林業経営の合理化や、間伐など森林整備の促進、山村地域の振興を図るうえで基幹的な施設となる林道の開設・改良・舗装を計画的に推進します。

・林道の現況（平成24年度末見込み）

路線数	総延長	林道密度
1,408路線	2,100km	4.7m/ha

森林研究所だより

1. 森林研究所の運営方針

当所は、本県の自然的条件や林業生産技術等の特性を踏まえ、活力ある本県林業・木材産業の実現と県民生活の向上を目指すため、長期的な展望に立った試験研究を行っています。研究課題については、森林・林業・木材関係者などから広く募集するなど、地域の要請に沿った実用的な試験研究に取り組むことにしています。なお、課題の重点化と明確化を図るため、森林・林業研究では、育種育林など5分野を、木材加工研究においては、材質特性の解明など3分野を基軸にしています。

2. 試験研究課題一覧

区分	課題名	実施年度
育林育種	㊦ 列状間伐後の下層植生に関する研究 (単県950千円)	25～27
森林保護	シカによる森林被害の実態と対策に関する研究 (単県1,150千円)	23～25
特用林産	㊦ 生理活性物質を用いたマツタケの人工培養方法の研究 (単県500千円) 倒木接種による省力的きのこ栽培方法の研究 (単県300千円)	25～27 23～25
経営機械	㊦ スイングヤーダを用いた架線系作業システムの研究 (単県742千円) ㊦ スイングヤーダを用いた伐倒同時集材方式の現地実証試験 (単県800千円)	25～27 25～26
林業研究室計	6 課題 (4,442千円)	
材質特性の解明	岡山県産構造用製材のスパン表の作成 (単県1,045千円)	23～25
加工技術の開発・改良	木材の新しい劣化診断技術の開発 (単県696千円) 内装用木材の含水率管理技術の開発 (単県1,115千円)	23～25 24～28
県産ヒノキ	県産ヒノキ販路拡大等推進事業 (受託研究) (受託1,204千円)	24～25
林地残材	㊦ 林地残材等の木質バイオマス燃料としての品質性能の分析 (単県1,249千円)	25～27
木材加工研究室計	5 課題 (5,309千円)	
	11 課題 (9,751千円)	

※太字は外部資金を活用した課題

3. 主な試験研究の概要
【列状間伐後の下層植生に関する研究】

高性能林業機械を用いた列状間伐は、伐採列が部分的ではあるが皆伐状態になるため、林地の保全や森林の次世代への更新について、疑問視する声があります。このため、列状間伐地の下層植生等を調査・分析することにより、林地の保全を図りながら、より確実に低コストな更新方法を明らかにしていきます。

【生物活性物質を用いたマツタケの人工培養方法の検討】

これまで取り組んできた菌根性きのこに関する研究を基に、マツタケ等の菌根性きのこが樹木の根から摂取している栄養の利用形態を明らかにし、将来の人工栽培や効率的な発生環境整備に役立つ研究を行います。

【スイングヤーダを用いた伐倒同時集材方式の現地実証試験】

列状間伐は、伐倒後に集材を行うことが多いが、その際、かかり木が発生したり、架設が困難になるおそれがあります。

このため伐採と同時に集材を行う伐倒同時集材方式の現地実証試験を行い、その優位性を検討することにしていきます。

【林地残材等の木質バイオマス資源としての品質の性能の分析】

林地残材の木質バイオマス燃料としての利用は、間伐等の適正な管理の促進や林業の活性化に役立ちますが、バイオマス燃料としての含水率の調整やチップ形状など品質に間するデータが不足しているため、基礎データを収集します。

森林研究所研究成果発表会について（報告）

去る2月13日、津山市大田グリーンヒルズ津山リジョンセンターにおいて、岡山県農林水産総合センター森林研究所の研究成果発表会を開催しましたので報告いたします。

（記念講演）

今年度の研究発表会は森林研究所の前身である林業試験場の創立から60周年を迎えることから、メ

ディア等でお馴染みの株式会社日本総合研究所首席調査員の藻谷浩介氏を招き、「地域に眠る資源を活かす！里山資本主義」と題して記念講演をいただきました。



藻谷 浩介 氏

会場が170名の参加者で埋まる中、全国や岡山県の市町村の人口動態、円高の中での日本の貿易収支、日本と各地域の産業の活路、値下げ競争を脱するための改革、地域ブランドの構築など、データに基づいた地域発展のヒントが解りやすく示され、会場からの質問にも藻谷氏は、滞在可能時間ギリギリまで、回答や説明をしてくださいました。

（研究成果の発表）

① 「省力的きのこ原木栽培の実用化」

藤原直哉専門研究員

まず、林業研究室からは、近年、小径木で軽い原木の入手が難しくなる中、太く重たい原木でも、伐倒したままチェーンソーで溝を入れ、種菌を接種する新しいきのこの栽培方法について、通常の栽培と比べ遜色ない収量があることを報告しました。参加者からは、自分でもやってみたいという声もあり、関心の高さが伺われました。



倒木接種により発生したシイタケ

② 「強度間伐後の人工林の成長」

― 列状間伐の場合 ―

西山嘉寛専門研究員

次に、搬出間伐で一般的になっ

緑あふれる環境づくり

株式会社 山 都 屋

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号
TEL (086) 272-2161 FAX (086) 272-2142
http://www.yamatoya-net.com

大阪営業所 津山営業所 水島営業所

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

ている列状間伐において、強度の間伐により一時的に不均質な林木間隔になった場合の材質面への影響について、ほとんど影響ないと推察されるとする発表では、関係者から列状間伐への不安が払拭されるとの意見もあり、今後更に列状間伐を進める上で弾みがつきました。



列状間伐を行った林分

③ 「木材を利用した土木用構造物の耐久性」

金田利之専門研究員
木材加工研究室からは、治山事業をはじめとする公共事業で用いられる木材の劣化による強度性能等の耐久性について、残存強度を非破壊試験による測定結果から土木構造物の耐久性の評価が可能と

なった研究成果について報告をしました。



強度試験の様子

(普及情報)
「丈夫で簡易な森林作業道作設技術」

坂前清治林業革新支援専門員
最後に、林業普及推進班から森林作業道作設に係る最新の作設技術や崩れない作業道作設のポイント



研修で作設した森林作業道

トについて、プレゼンテーションがされました。会場からは、丈夫で簡易な作業道の研修を更に充実させるよう要望があるなど、関心の高さが伺われました。
このほかの研究内容については、ポスターセッションが行われ、各ブースにおいて研究者に対する来場者の熱心な質問数多く寄せられていました。

本研究発表会は毎年開催しており、今後とも県民の皆様にも、本研究所の行う試験研究への一層のご理解と関心をよせていただけるよう研究を進めてまいります。

(森林研究所)






高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255

<http://www.mitsuyoshi.com/>

全国林業女性学習の
集いに参加して

新見市神郷女性林研グループ

小林 志恵子

平成25年1月22日(23日、東京オリンピック記念青少年総合センター)で開催された集いにグループから2名参加しました。農林水産省食料産業局専門官の「6次産業について」の講演で開幕。その後、参加県数19県32名が4班に分かれ、日頃の活動での喜びなどを語り合いました。

私の所属した3班(9名)では、竹筒を炭焼きにして花瓶を造り、葉っぱや花びらを焼いて花炭を作りインテリアにしたこと、桜のつぼみを塩漬けし水羊羹の中に入れて、米粉団子やこけ玉の販売などの話が出ました。しかし、どのようにしたら、販売や利益に繋がるか、どのようにしたら会員を増やせるか、が悩みのようでした。私達の発表では、地元小学校の子供たちと、桜くぬぎもみじなど7種類の植樹と下刈りをしたことで、椎茸のほだ木を山から学校まで運び、たくさんの椎茸を収穫し

全校生徒の家に配られたこと、こんなにやく作りで手がかゆくなり、酢で手を洗ったこと、こけ玉をつくったこと、どれもこれも良き思い出となったらしく、お礼の手紙をもらい、私達も嬉しかったことなどを話しました。なかでもタケノコの保存方法についてどのようになればよいのかと話が出て「あく抜きをしたらタケノコには砂糖がよい」と言うと、話が盛り上がりました。閉会の挨拶で会長さんが「『タケノコに砂糖』とは、私も勉強になった」と言われ、私もびっくりしました。みんな知っていると思っていたので意外でした。

講演会の「6次産業」とは何だろうか、難しそうだなと思いました。でも、話を聞くうちに私達もすでに6次産業をしていたんだと知らされました。品物を作り販売する。しかし「産業」には利益がなければいけない。その所が難しく、問題になる。利益を生み出すのは資本がある。ほとんどの林研が悩んでいるようです。

今回参加された方々は、皆が輝いて見え、そしてずいぶん前向きでした。たくさんの交流へ参加し、喜び・悩みを語ったり聞いたたりす

ることでパワーをもらい、無理をしないことで、長く長く、会を存続していけるのではと思いました。このような機会をあたえて頂いた

長畑三さんが全林研功労
者表彰を受けられました

平成24年度全国林業研究グループ連絡協議会総会が平成25年2月22日に国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。この総会において、林業研究グループの活動に貢献された永年功労者として、岡山県林業研究グループ連絡協議会の長畑三前会長が表彰されました。

長畑前会長は平成10年から平成24年まで、14年間の長きに亘り会長を務められ、県林研の活動を牽引してくださいました。現在も豊並樹苗生産組合の代表として、ご活躍されています。

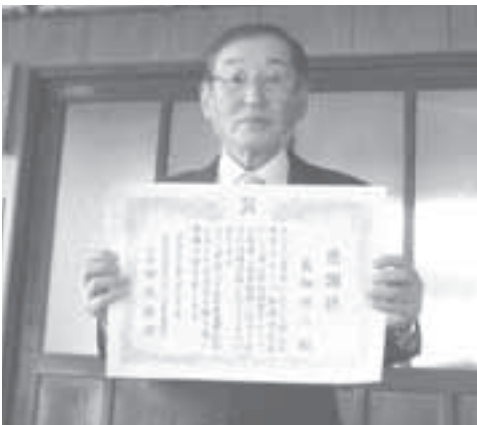
感謝申し上げますとともに、心より祝辞申し上げます。今後のご活躍をお祈りいたします。

ことで、「今後の活動をもっといいものにしていかなければ」と改めて思いました。



平成25年2月26日、岡山県農林水産総合センター森林研究所長から感謝状を伝達しました。

おめでとうございます。



★お知らせ★

岡山県立森林公園開園

昨年12月から冬期閉園していた県立森林公園(鏡野町羽出及び上齋原)が、4月18日に開園しました。

同公園内(334畝)には、ブナ林や湿原など園内の見所に通じる遊歩道や登山道が整備され、豊かな自然を幅広い年齢層の方々に満喫していただける公園となっています。開園からしばらくの間は、中央園路沿いの湿地にはザゼンソウが顔を出し、山はブナやカラマツの芽吹きで、パステル調に淡く色づいて、



ブナの芽吹き

一年の中でも大変美しい時期を迎えます。林床にもククザキイチゲやイワウチワなど、次々に可愛らしい花が咲き出します。雄大な自然の力が感じられる春の森林公園に是非一度足をお運びください。



ザゼンソウ

に可愛らしい花が咲き出します。雄大な自然の力が感じられる春の森林公園に是非一度足をお運びください。

◇現地の最新状況等問い合わせ(森林公園管理センター)
0868(52)0928

中国・四国ブロック林業グループコンタクトの開催

中四国の林業グループによる活動や研究内容の紹介を行うコンタクトが、今年も岡山県で開催されます。意見交換会も予定されていますので、他地域のグループの活動や疑問などを聞く事ができるよい機会です。皆様お誘い合わせのうえ、大勢ご参加ください。ようお願いします。

なお、毎年行っております、岡山県林業研究グループ交換研修大会は、本コンタクトへの参加と兼ねることといたしますので、ご了解ください。

【開催日時・場所】
平成25年7月23日(火)～24日(水)
10:00～(24日は正午解散予定)
ピュアリテイーまきび ほか

技能講習会の開催(5～7月)

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名称	会場	日程	申込・問合せ先
小型移動式クレーン運転講習	岡山	5月23・24日、7月11・12日	(社)岡山県労働基準協会 TEL (086) 225-3571
	津山	6月3・4日	
玉掛け(未経験者対象)講習	岡山	5月11・12日、16・17日、 6月13・14日、7月4・5日	
	新見	5月9・10日	
	和気	5月23・24日	
	津山	5月30・31日	
	笠岡	6月20・21日	
	玉野	6月24・25日	
刈払機作業従事者(通達講習)	津山	5月16日、7月31日	林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL (086) 221-2160
	岡山	5月22日、7月10日	
	新見	6月6日	
伐木(特別教育)	津山	6月26・27日	
移動式クレーン運転士試験		5月10日、7月18日	中国四国安全衛生技術センター TEL (084) 954-4661
林業架線作業主任者試験		6月10日	



林産物市況



木 材 (4月10日)

単位：千円/m

樹種	長さ	径 級	直 材	小 曲 り	樹種	長さ	径 級	直 材	小 曲 り				
杉	3m	14～16	12	-	8	檜	3m	14～16	19	-	13	-	
		18～20	13	-	8			-	13	-			
		22～24	10	-	7			-	13	-			
	4m	18～22	10	-	8.5		-	4m	14cm	16	-	9	-
		24～28	10	-	9		-		16～18	19	-	16	-
		6m	18～20	18	-		6		-	20～22	16.5	-	13
松	3m	18～24	8	▼	5	▼	6m	24～28	16	-	13	-	
	4m	24～30	10	▼	5	▼		30cm上	16	-	13	-	
・出荷材積 約 1,500 m ³ 記号 △ 強気配 - 横ばい ▼ 弱気配													
(共販所より概況) スギ：スギ：4m元木材は出材が乏しく買い気配。尺上並材は弱い。 ヒノキ：全般に弱気配。4mの24～30cm手入れ材は買い気配あり。 スギ・ヒノキともに直材中心の造材がよいと思われます。													

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製 材 (4月中旬)


樹 種	寸 法	等級	区分	安値～高値	備考
スギ	正角 3m 10.5cm 角	特等	K	50,000～55,000	
	正角 3m 12cm 角	特等	K	50,000～55,000	
ヒノキ	正角 3m 10.5cm 角	特等	K	55,000～65,000	
	正角 3m 12cm 角	特等	K	55,000～65,000	
マツ	平角 4m 10.5～12cm×15～18cm	一等	K	60,000～	
米マツ	正角 3m、4m 10.5cm 角	特等	G	48,000～52,000	
	平角 3m、4m 10.5×15～21cm	特等	G	47,000～52,000	
北洋アカマツ	タルキ 4m 3.8cm 角	特等	K	68,000～	
ホワイトウッド	間柱 3m 2.7cm×10.5cm	特等	K	53,000～54,000	

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。

森林・林業関係イベント参加募集

実施年月日	開催場所	イベントの名称	問合せ・申込み先
5.19 (日) 9:00～12:30	櫛の杜 (井原市門田町)	櫛の杜塾・第157回杜の市 (特産品の販売など)	櫛の杜塾塾長田村駿逸 TEL0866-62-8614
5.25 (土) 9:00～15:00	癒やしの里山広場 (玉野市山田地内)	春の森林学習講座～竹林の利用～ (穂先筒料理、竹炭製作等)	森林研究所 TEL0868-38-3151
6.2 (日) 10:00～	久世エスパスランド 土広場 (真庭市久世)	まにわふれあい木材まつり (林業機械展示、原木・製材品・ 木工品販売、木工体験等)	(真庭木材青年協議会) 古谷木材 TEL090-3746-7116
6.16 (日) 9:00～12:30	櫛の杜 (井原市門田町)	櫛の杜塾・第158回杜の市 (特産品の販売など)	櫛の杜塾塾長田村駿逸 TEL0866-62-8614

安心と信頼の証を届けます



創業以来、永年に渡り体育器具・遊具を製作してまいりました。地元メーカーとして責任ある製品作りに取り組み、安心と信頼を皆様にお届けします。

日本体操協会器械器具検定工場・日本公園施設業協会認定工場

OHKUBO 大久保体育株式会社


■本社 〒703-8214 岡山市東区鉄409 TEL(086)279-0585 FAX(086)279-0460
 ■倉敷営業所 〒710-0312 倉敷市藤戸町天城1021-1 TEL(086)428-7576 FAX(086)428-6153
 ■東京営業所 〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-21-3 TEL(03)3863-0722 FAX(03)3863-0778

木を通して環境保全に貢献しています

公園緑地施設・土木用資材
防蟻処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社

〒702-8245 岡山市南区新保通2丁目6番3号
TEL 086-262-2135 FAX 086-262-0137



緑豊かな自然を守る


治山・林道事業の普及啓発、技術援助
治山・林道の調査、測量、設計、積算
森林整備・森林公園の総合計画

一般社団法人 岡山県森林協会

岡山市中区高屋 225-1 TEL 086-271-3711
津山市二宮 1849-2 TEL 0868-28-9360

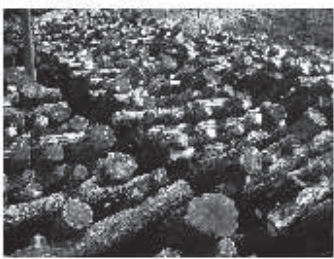
『安心・安全な岡山県産原木乾しいたけ』岡山県森林組合連合会 *Forest*

岡山県乾しいたけ品評会、箱物コンクールを開催します




出品のメ切は5月22日(水)

6 / 7 (金) 乾しいたけ入礼会
6 / 19 (水) 褒章授与式
(真庭市勝山文化センター)



◆ 多くの出品をお待ちしております ◆



「緑の募金」ご協力をお願いします

緑の募金でふせごう地球温暖化

募金期間

春のみどりの月間
4月1日～5月31日

秋のみどりの月間
10月1日～10月31日

口座振込はこちらへ

ゆうちょ銀行	01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店	1852041
トマト銀行岡山駅前支店	1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086)221-9511

平成二十五年五月一日(第四二九号)
(隔月一日発行)

編集発行
〒700-8750 岡山県林政課内 岡山県林業改良普及協会
岡山市北区内山下二一四一六

FOREST INSURANCE

森林 国営保険



加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
加入期間は？ 1年単位で何年でも！
保険金がでるのは？

火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

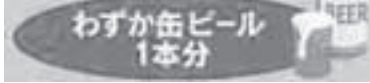
岡山県では過去5年間で7千万円以上の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース (1ha あたり)

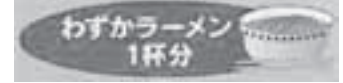
樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年
保険期間…5年 保険金額…最大188万円
一括払いだと 21,225円 (5年間計)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年
保険期間…5年 保険金額…最大299万円
一括払いだと 37,375円 (5年間計)

1ヶ月あたり
約 350円



1ヶ月あたり
約 620円



○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。

○条件によって契約金額が変わってきます。

○ご相談は、最寄りの森林組合、県民局(森林整備課)・地域事務所(地域森林課)の窓口へどうぞ。

岡山県農林水産部治山課

電話番号 086(226)7455 (直通)

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

主権と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社

http://www.nihon-shokusei.co.jp/

津山支店 / 津山市高尾 573-1 TEL (0868) 28-0256
岡山事務所 / 岡山市北区芳賀 5325 TEL (086) 294-1000

事務局からのお知らせ

◎投稿&会員募集中!

事務局では、会員の方からの紙面に対するご意見・ご要望やイベント情報等、身近な話題の投稿をお待ちしております。

また、新規会員も継続して募集しておりますので、森林・林業に興味のある方にぜひご紹介してください。お問合せ・送付先は次のとおりです。

700-8570

岡山県庁林政課内

☎086-2226-7451

または

717-0013

森林研究所木材加工研究室内

☎0868-44-3367

【編集後記】

●新年度第1号をお送りいたします。と、今回で3回目を書く事ができました。引き続き編集作業に携わる事になりましたA&Nコンビです。今年度もよろしく願います。

●今年度は林研グループ中四国プロック大会など大きな行事が控えております。皆様の力でぜひ、成功させましょう。

◆春の期間がとて短くなってきたように感じます。この花が咲く時期は今年だったかな...3年目の通勤路です。
◆最近、高校生の活躍を聞く機会が多々ありました。林業分野で頑張る若い世代の情報も紹介していきたいです!

(N)

(A)



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。(間伐材10%+古紙70%)

